

# 仕 様 書

農林整備課

事 業 名	単独市費事業	年 度	5	番 号	—
工 事 名 称	後谷水路改良工事	工 事 場 所	三原市本郷町上北方		

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、後谷水路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
  - ・その他関連規格類

## 第2節 検査

検査期間として工期の内2日間を見込んでいるので、受注者は、完成通知書を工期の終期日の2日前（工期の終期日の2日前が、土曜日、日曜日、祝日等に当たる場合は、その前日）までに、監督職員に通知しなければならない（完成通知書の提出日は検査期間に含まない。）。

## 第3節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 第2章 施工条件

### 第1節 安全対策

1 工事中の安全確保

建設機械施工安全技術指針は、国土交通省大臣官房技術調査課（令和3年3月）を参考とすること。

### 第2節 盛土

1 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、32m<sup>3</sup>（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。

- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。

- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

### 第3節 建設副産物

#### 4 建設発生土(搬出)(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)) (指定処分(A))

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

搬出場所 株式会社大地リサイクルセンター(東広島市河内町戸野字荏田)

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

### 第4節 その他

#### 1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

なお、借地料が発生した場合には、受注者が負担すること。

#### 2 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条(火災保険等)に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速に監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて締結しているものとする。

### 第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

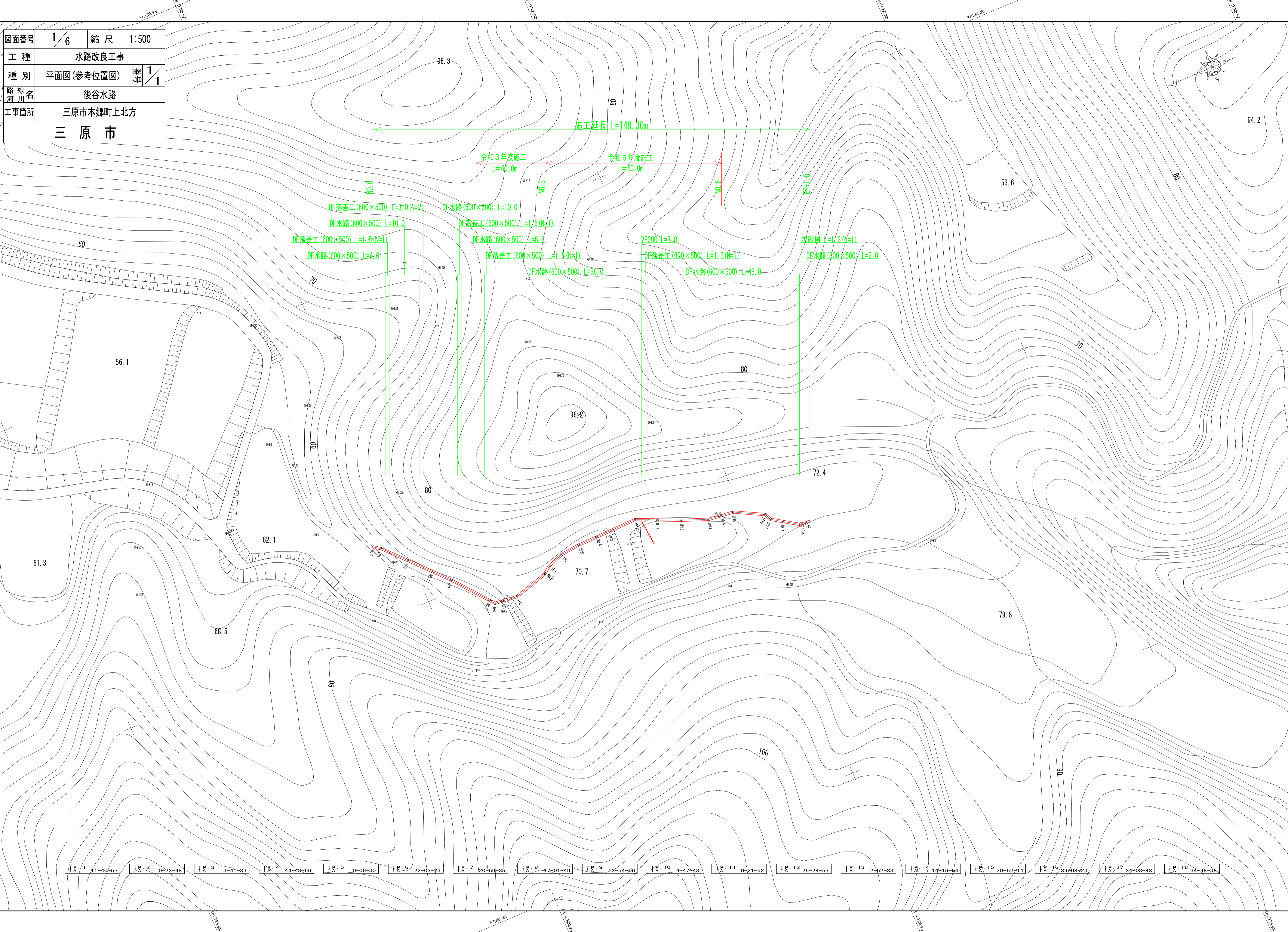
費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
本工事費					
水路工事		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土砂掘削		m3		13	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形 (盛土部)		m2		26	レベル4
作業残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		式		19	レベル4
開渠工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床堀		式		1	レベル4
埋戻		式		1	レベル4
プレキャスト開渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート大型フリューム		m		60	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生シート		m2		42	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
仮設工		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土		m3		42	レベル4
敷砂利		m2		180	レベル4
直接工事費					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
木根等処分		式		1	レベル4
共通仮設费率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理费率分					
一般管理費計					
**工事価格計**					



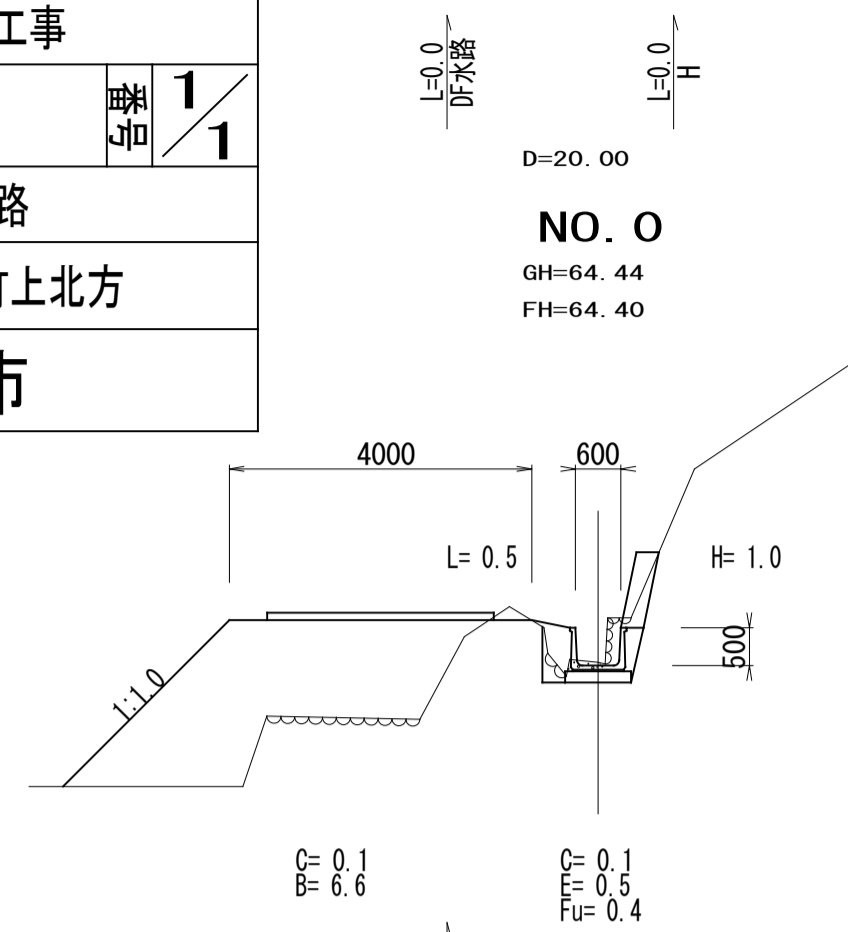
図面番号	1/6	縮尺	1:500
工種	水路改良工事		
種別	平面図(参考位置図)		
路線名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
<b>三原市</b>			



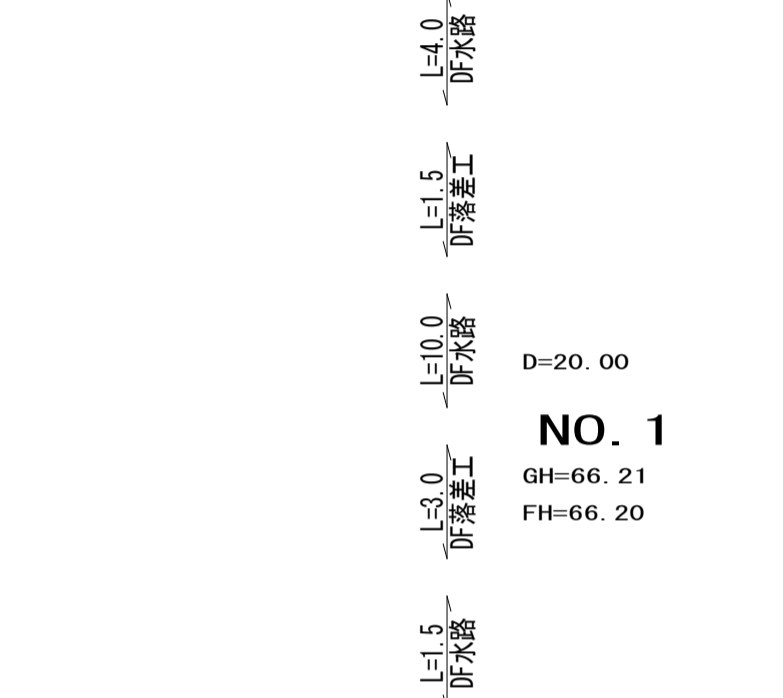
- | R. 1 | 11-40-57
- | R. 2 | 0-23-48
- | R. 3 | 3-41-33
- | R. 4 | 44-43-56
- | R. 5 | 0-06-30
- | R. 6 | 22-03-23
- | R. 7 | 20-59-35
- | R. 8 | 17-01-49
- | R. 9 | 13-54-06
- | R. 10 | 4-47-43
- | R. 11 | 0-21-52
- | R. 12 | 25-24-57
- | R. 13 | 2-62-33
- | R. 14 | 14-15-56
- | R. 15 | 20-52-11
- | R. 16 | 39-08-23
- | R. 17 | 34-03-48
- | R. 18 | 34-48-38



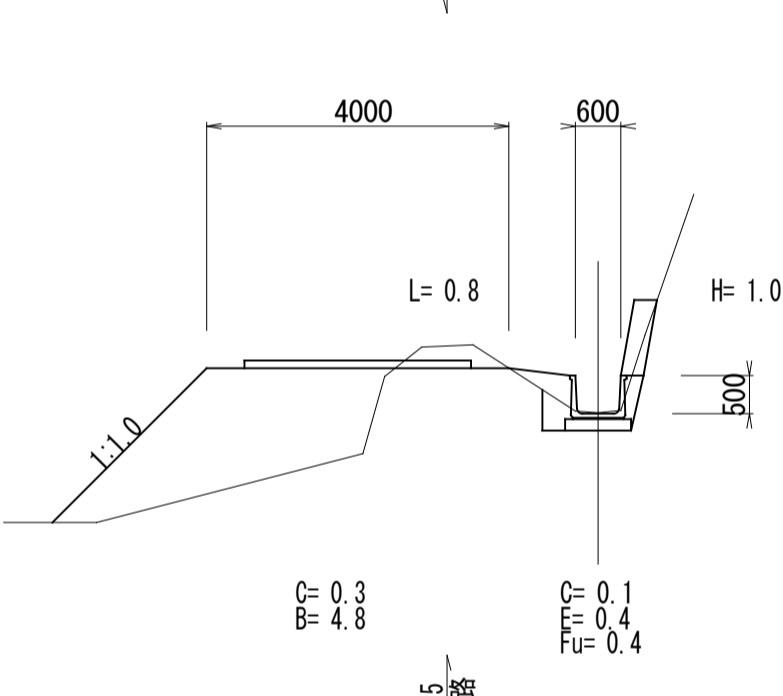
図面番号	4/6	縮尺	1:100
工種	水路改良工事		
種別	横断面図	縮尺	1/1
路線名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
<b>三原市</b>			



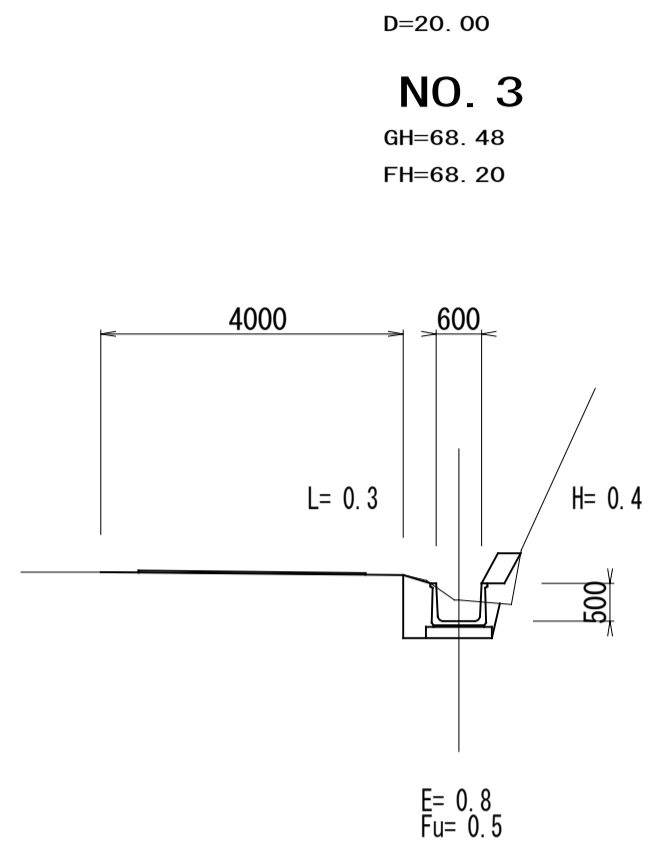
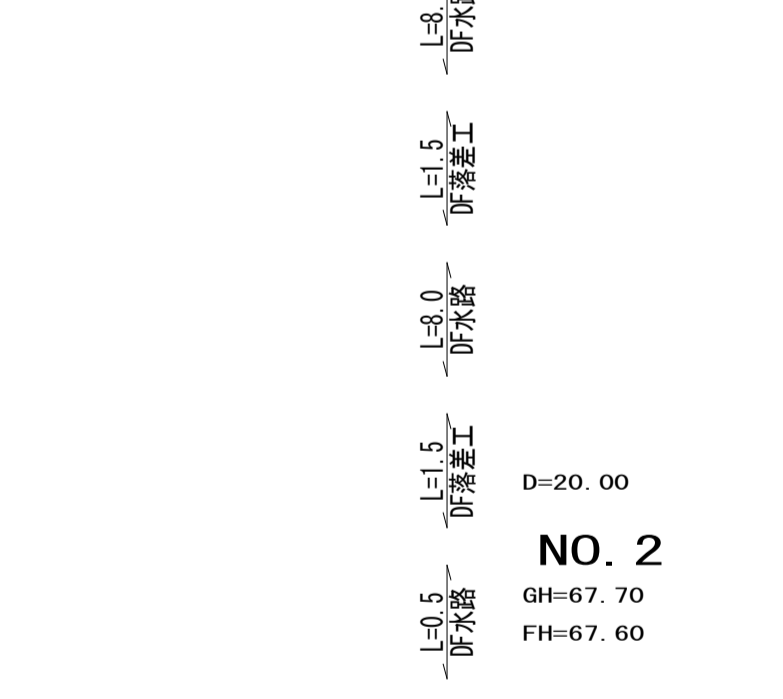
DL=60.00



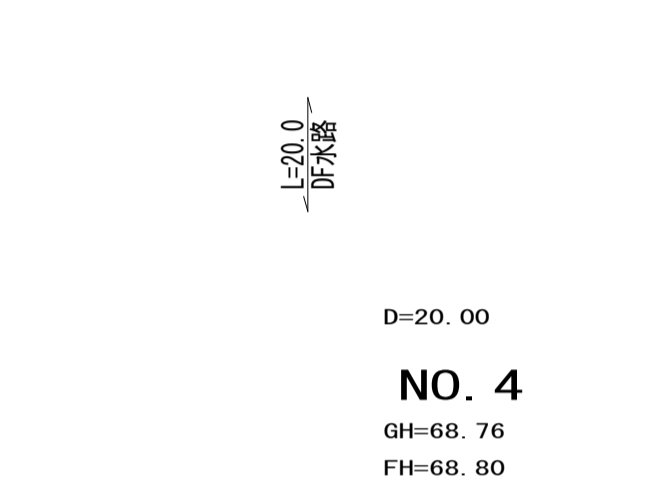
DL=65.00



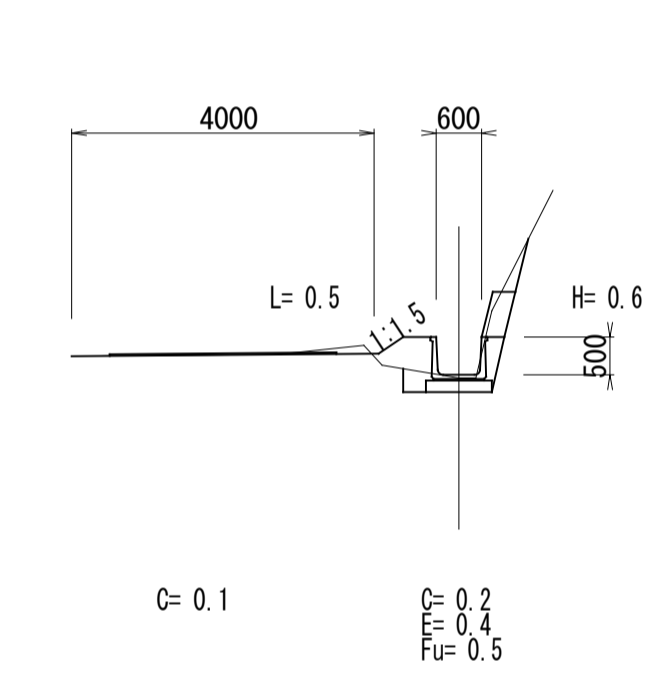
DL=65.00



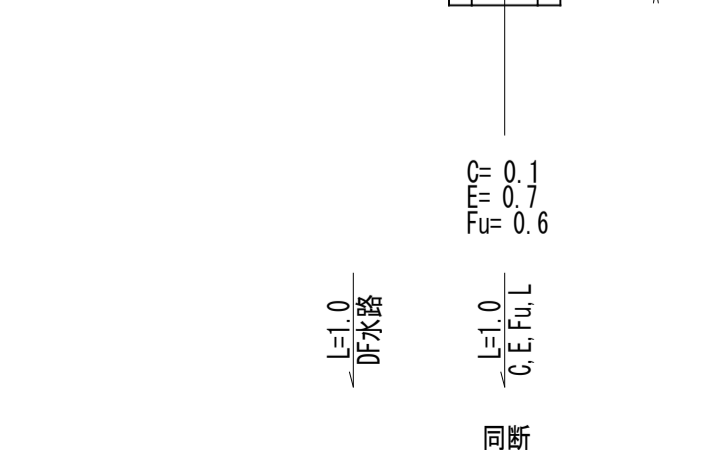
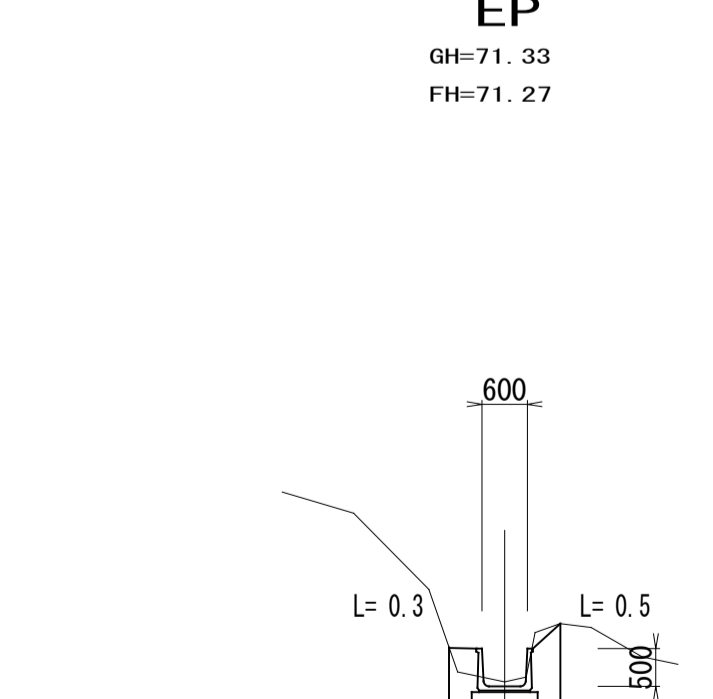
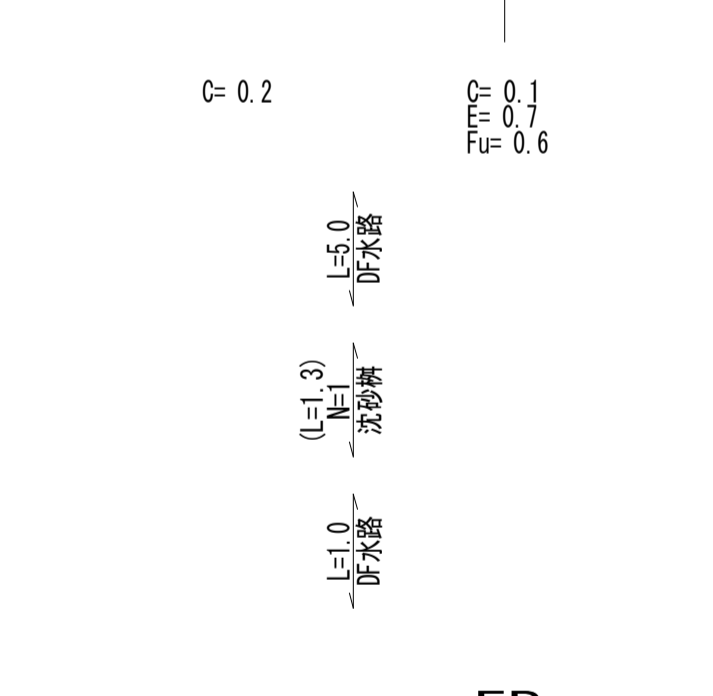
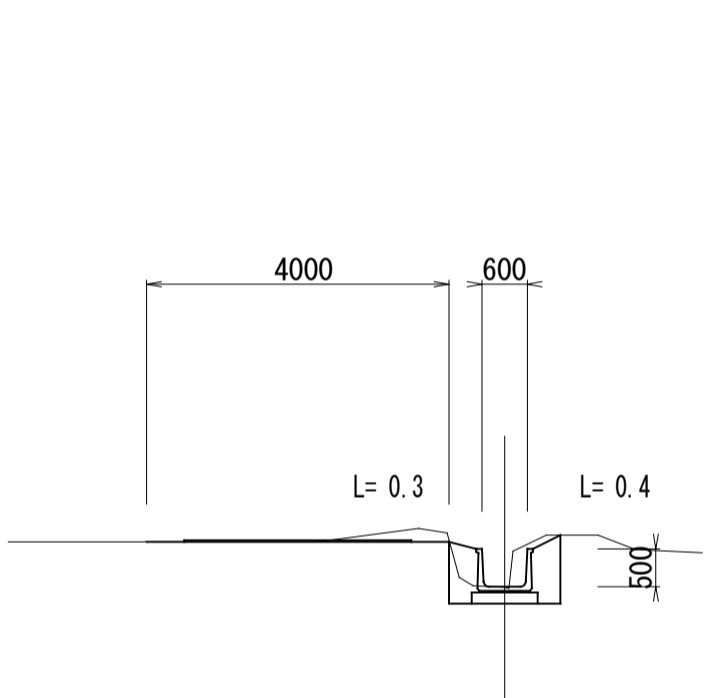
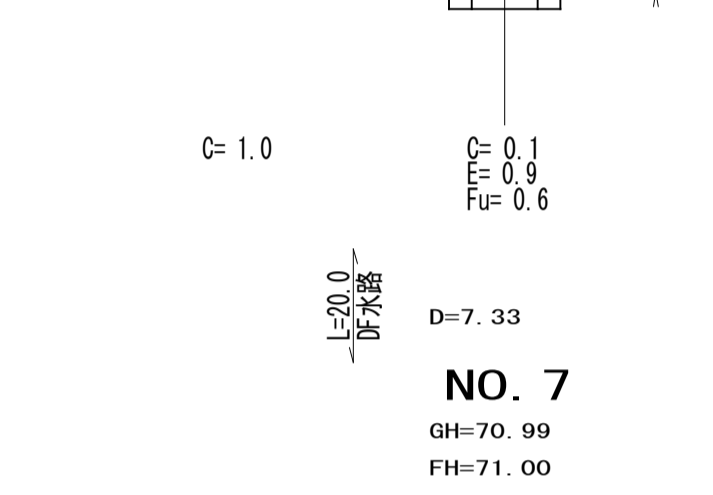
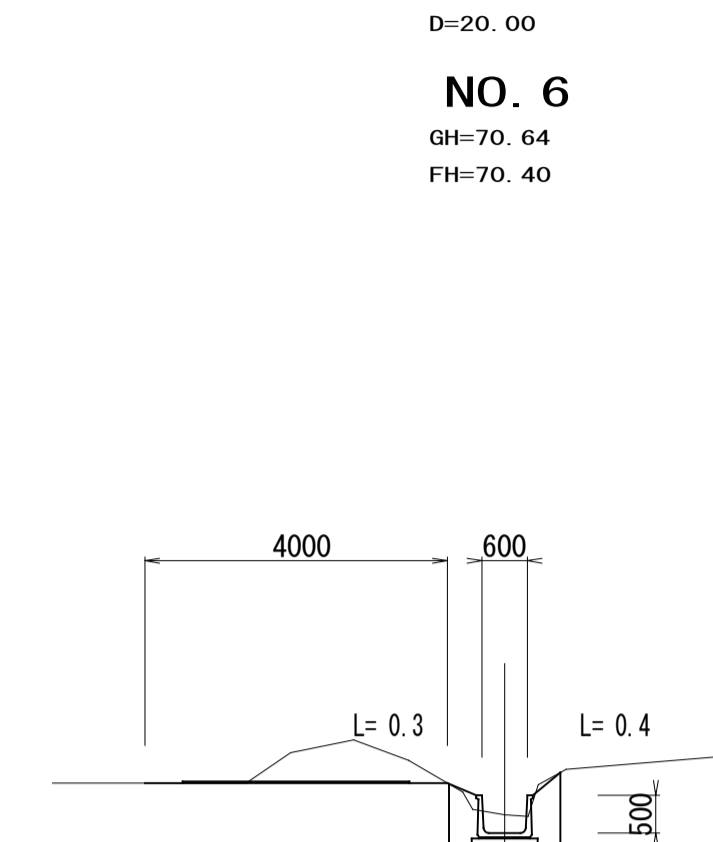
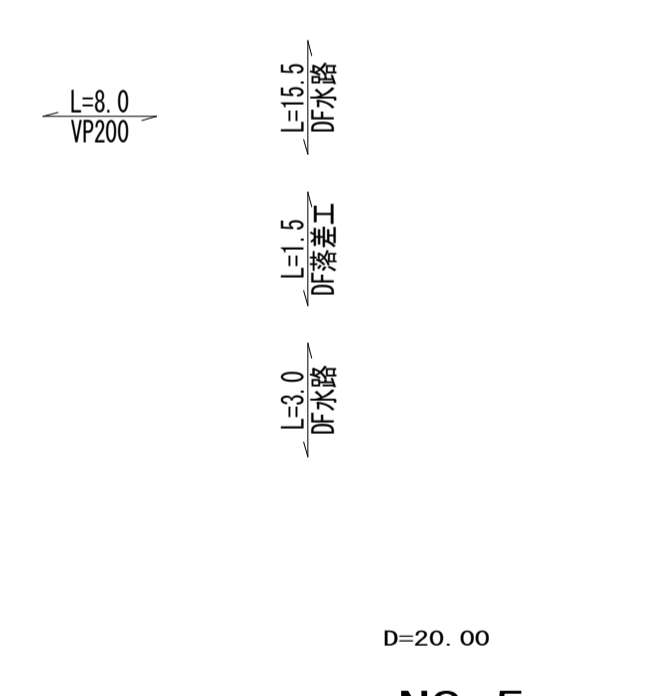
DL=70.00



DL=70.00



DL=70.00



断面

後谷水路改良工事

参考資料

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-05.07.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015～)	
	当世代	前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	07 排水路工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 03 計上しない 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
水路工事		1	式			レベル 1
土工		1	式			レベル 2
掘削工		1	式			レベル 3
土砂掘削		13	m3			レベル 4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準		13	m3			00 単第 0 -0001号表
整形仕上げ工		1	式			レベル 3
法面整形 (盛土部)		26	m2			レベル 4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		26	m2			00 単第 0 -0002号表

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
作業残土処理工									レベル3	
	1			式						
作業残土処理									レベル4	
	19			m3						
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)									00	
	19			m3						単第 0 -0003号表
処分費対象額調整 (直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
建設発生土処分 受入費									00	
	19			m3						
開渠工									レベル2	
	1			式						
作業土工									レベル3	
	1			式						
床堀									レベル4	
	43			m3						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)									00	
	43			m3						単第 0 -0004号表

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
埋戻									レベル4	
	33		m3						00	
機械併用埋戻(小規模土工)	33		m3						単第 0 -0005号表	
プレキャスト開渠工									レベル3	
	1		式							
鉄筋コンクリート大型フリューム									レベル4	
	60		m							
DF水路布設 II型 W600×H500									00	
	58.5		m						単第 0 -0008号表	
DF水路落差工布設 II型 W600×H500 L=1.5m									00	
	1		個						単第 0 -0011号表	
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 直管(両差し口)VP 200mm									00	
	8.0		m						単第 0 -0013号表	
法面工									レベル2	
	1		式							
植生工									レベル3	
	1		式							

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
植生シート									レベル4	
	42			m2						
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満									00	
	26			m2					単第 0 -0014号表	
植生土のう設置 仕拵え～設置									00	
	16			m2					単第 0 -0015号表	
仮設工									レベル1	
	1			式						
仮設工									レベル2	
	1			式						
工事用道路工									レベル3	
	1			式						
工事用道路盛土									レベル4	
	42			m3						
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準									00	
	20			m3					単第 0 -0001号表	
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満									00	
	42			m3					単第 0 -0016号表	

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
搬入土（再生土） 購入土（工場渡し） 運搬 10 t 車 L=6.8km	32		m3						00	
敷砂利	180		m2						単第 0 -0017号表 レベル 4	
砂利舗装工 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 小型バックホウ敷均し 敷均し	180		m2						00	
直接工事費									単第 0 -0019号表	
準備費										
準備費	1		式						レベル 2	
準備費	1		式						レベル 3	
木根等処分	1		式						レベル 4	
伐採木積込み クローラ型山積0.28m3(平積0.20m3) 排出ガス対策型2次基準 林務 SK108	10		m3						00	
									単第 0 -0021号表	







# 施工単価表

頁0 -0009

掘削 SPK22040001 単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模) 標準 1 m3 当り  
 機械構成比: 29.89% 労務構成比: 59.07% 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,124.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	29.89%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

頁0 -0010

法面整形

SPK22040025

単第 0 -0002号表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 13.67% 労務構成比:

73.98%

材料構成比: 12.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

393.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.67%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.35%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		



# 施工単価表

頁0 -0012

床掘り

SPK22040015

単第 0 -0004号表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 21.91% 労務構成比: 70.90% 材料構成比: 7.19% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,000.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		



# 施工単価表

頁0 -0014

機械投入(バックホウ)

SPK22040007

単第 0 -0006号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 29.89%

労務構成比:

59.07%

材料構成比:

11.04%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

991.2700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	29.89%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		







# 施工単価表

頁0 -0017

基礎砕石

SPK22040034

単第 0 -0009号表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.69%

労務構成比: 71.36%

材料構成比: 22.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,181.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013







# 施工単価表

頁0 -0021

コンクリート分水槽据付

SPKN2204062

単第 0 -0012号表

据付 基礎砕石有り

製品質量400kgを超え600kg以下

1

基 当り

機械構成比: 11.65%

労務構成比:

86.07%

材料構成比:

2.28%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,473.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.40%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009





# 施工単価表

硬質ポリ塩化ビニル管人力布設  
直管（両差し口）VP

200mm

単第 0 -0013号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 一般管VP径200長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.10	人			
特殊作業員	0.16	人			
普通作業員	0.22	人			
諸雑費	2.00	%			
***合計***	10	m			
**単位当り**	1	m			
A=1            VP C=1            直管（両差し口）			B=13	200mm	





# 施工単価表

頁0 -0026

路体(築堤)盛土・埋戻  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満  
 機械構成比: 17.63%

SPKN2204004

単第 0 -0016号表

1 m3 当り

労務構成比: 74.71% 材料構成比: 7.66% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 744.1500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.23%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.40%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					





# 施工単価表

砂利舗装工

単第 0 -0019号表

敷均し幅2.0m以上2.5m未満

小型バックホウ敷均し 敷均し

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			
普通作業員	0.69	人			
再生クラッシュラン 40~0mm	11.50	m3			
小型バックホウ運転 クロー型[標準型] 山積0.13m3 (平積0.1m3) 排出ガス対策型2次基準	0.40	日			単第 0-0020号表
諸雑費	1	式			
***合計***	100	m2			
**単位当り**	1	m2			
A=2 敷均し幅2.0m以上2.5m未満 C=1 敷均し E=3 再生クラッシュ R C -40 G=2 舗設材単価0円区分：なし			B=2 小型バックホウ敷均し D=1 舗装面仕上げ無し F=10 敷砂利仕上がり厚さ(cm) H=0 敷材単価(円)(G=2の時)		













# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
本工事費					
水路工事		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土砂掘削		m3		13	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形 (盛土部)		m2		26	レベル4
作業残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		式		19	レベル4
開渠工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床堀		式		1	レベル4
埋戻		式		1	レベル4
プレキャスト開渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート大型フリューム		m		60	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生シート		m2		42	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	備考
仮設工		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土		m3		42	レベル4
敷砂利		m2		180	レベル4
直接工事費					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
木根等処分		式		1	レベル4
共通仮設费率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理费率分					
一般管理費計					
**工事価格計**					



# 登録単価一覧表

コード	名称・規格1・規格2	単 位	単 価 (00.04.08) (12.16)	単 価 (01.05.09) (13.17)	単 価 (02.06.10) (14.18)	単 価 (03.07.11) (15.19)	特殊 集計	集計 区分
F00000100	鉄筋コンクリート排水路 DF W=600×H=500 L=2m	本						
F00000200	鉄筋コンクリート落差工 DF W600×H500 L=1.5m	個						
F00000300	再生土	m3						
F00008	建設発生木材受入費	m3						
T1030323	空練りモルタル(高炉)	m3						
T1030325	空練りモルタル(普通)	m3						
F0007	建設発生土処分 受入費	m3						



# 工事数量総括表

( NO 1 )

工 事 名	令和5年度 後谷水路改良工事					事業区分	
	工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	設計数量	工事区分	
土工			式	1	1		
掘削工			式	1	1		
掘削	レキ質土		m3	13.0	13		
法面整形工			式	1	1		
盛土法面整形			m2	26.0	26		
残土処理工			式	1	1		
残土処理	レキ質土		m3	19.3	19		
法面工			式	1	1		
植生工			式	1	1		
張芝工	ワラ芝		m2	26.0	26		
植生土のう積工	側面並べ		m2	16.0	16		
水路構造物工			式	1	1		
作業土工			式	1	1		
床掘	レキ質土		m3	43.0	43		
埋戻			m3	33.0	33		
側溝工			式	1	1		
プレキャストU型水路	DF水路 (600×500)		m	58.5	53.5		
	DF落差工 (600×500) L=1,500		本	1.0	1		
管渠工			式	1	1		
VP200			m	8.0	8.0		

( NO 2 )

工種 ・ 種別 ・ 細別	規 格	単位	数量	設計数量		摘 要
仮設工 (仮設道)		式	1	1		
作業土工		式	1	1		
掘削	レキ質土	m3	20.0	20		
盛土		m3	42.0	42		
搬入土		m2	32.0	32		20.0-(42.0*0.9)*1.2=26.7
敷砂利	RC-40, W=3.0m, t=0.1m	m2	180.0	180		
伐採木処分 運搬		m3	10.0	10		
処分		m3	10.0	10		

# 土量配分表

$$13.0 + (43.0 - 36.7) = 19.3$$

発生土 (地山)

	土質	工種	地山量
切	レキ質土	C	13.0
土			

	土質	工種	地山量
床	レキ質土	E	43.0
掘			

盛

運搬	変化率による換算	締固土量

土

	工種	土量
盛		
合計		

捨土

土質	土量
レキ質土	19.3

$$33.0 * 0.90 = 36.7$$

埋戻	Fu	33.0

補足土 (搬入土)	
-----------	--



測点	距離	盛土法面整形 L (左)			盛土法面整形 L (右)			備考
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	
NO. 0								
NO. 1								
NO. 2								
NO. 3		0.3						
NO. 4	20.0	0.5	0.40	8.0				
NO. 5	20.0	0.3	0.40	8.0	0.0			
NO. 6	20.0	0.3	0.30	6.0	0.4	0.20	4.0	
NO. 7								
EP								
計	60.0			22.0			4.0	
左右合計							26.0m2	



計第 号		法 面 工			計 算 書			1
測点	距離	植生土のう積工 H (右)						備考
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	
NO. 0								
NO. 1								
NO. 2								
NO. 3		0.4						
NO. 4	20.0	0.6	0.50	10.0				
NO. 5	20.0	0.0	0.30	6.0				
計	40.0			16.0				
合計				16.0m <sup>2</sup>				

計第

号

作業土工

計 算 書

1



計第		号		水路構造物工		計 算 書		1		
測点	DF水路 (600×500)		DF落差工 (600×500)		VP200					
			1.5m/1本							
NO. 0										
NO. 1										
NO. 2										
NO. 3										
NO. 4	20.0									
	15.5						8.0	8.0		
		35.5	1	1						
NO. 5	3.0									
NO. 6	20.0									
NO. 7										
		23.0								
EP										
計	58.5		1				8.0			
合計	58.5m		1本				8.0m			



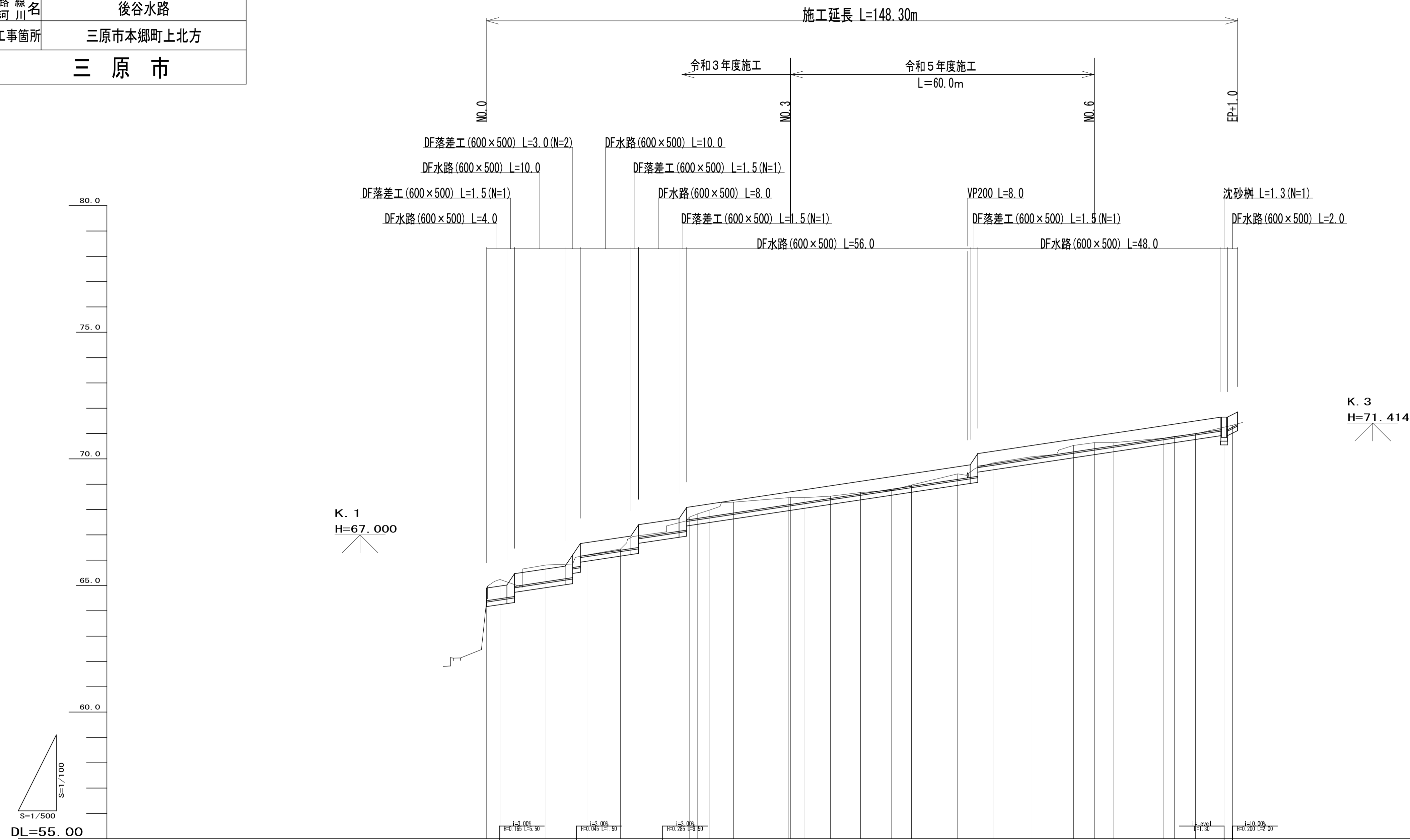








図面番号	2/6	縮尺	別記
工種	水路改良工事		
種別	縦断面図	縮尺	1/1
路線名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			



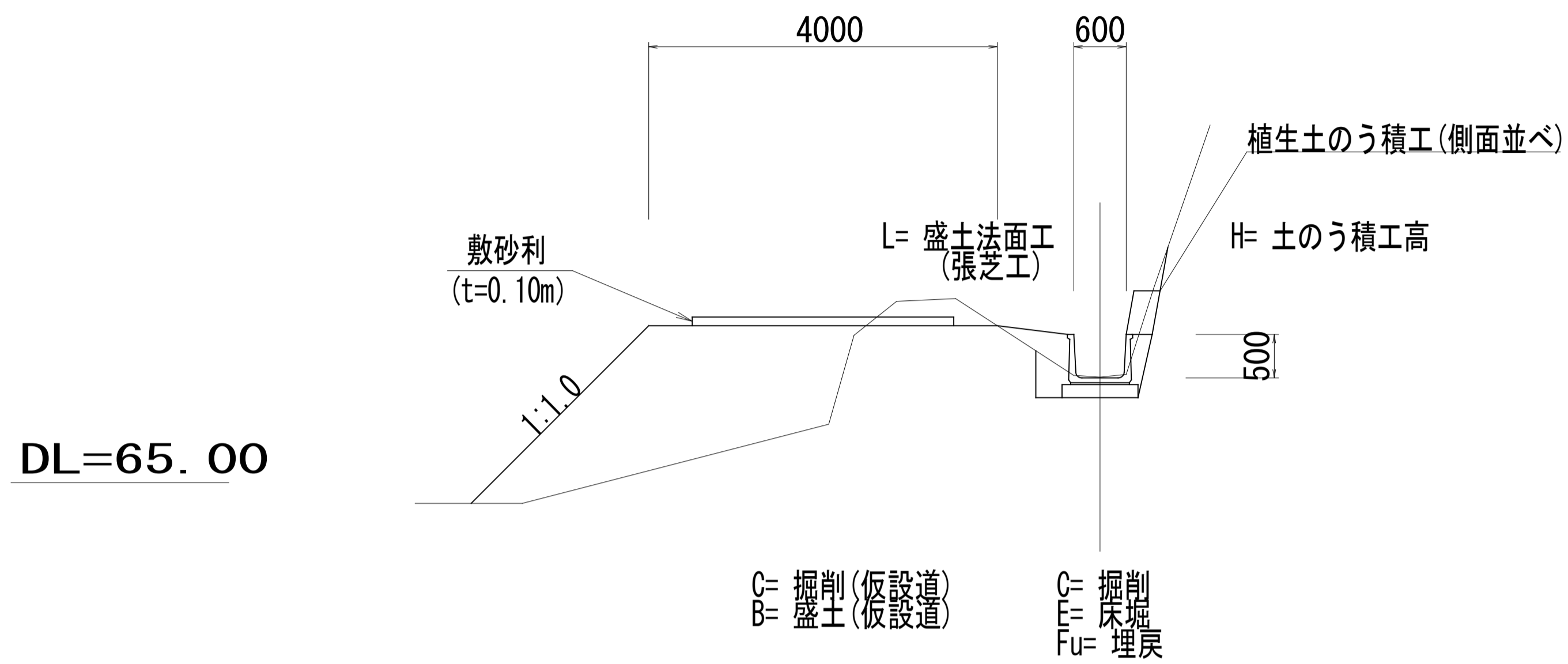
勾配	[Diagrammatic representation of slopes with values like 0.04, 0.76, etc.]																	
盛土	0.04, 0.01																	
切土	0.04, 0.76, 0.66, 0.01, 0.05, 0.10, 0.18, 0.26, 0.43, 0.28, 0.19, 0.09, 0.05, 0.22, 0.04, 0.05, 0.25, 0.24, 0.12, 0.01, 0.14, 0.66																	
計画高	64.40, 64.48, 65.15, 66.20, 66.39, 67.60, 67.65, 67.72, 67.86, 68.47, 68.20, 68.28, 68.44, 68.62, 68.80, 68.92, 69.19, 69.80, 70.03, 70.28, 70.40, 70.62, 70.81, 80.88, 71.00, 71.15, 71.21																	
地盤高	64.44, 65.24, 65.81, 66.21, 66.44, 67.70, 67.83, 67.98, 68.29, 68.47, 68.48, 68.47, 68.53, 68.67, 68.76, 68.97, 69.41, 69.84, 70.08, 70.53, 70.64, 70.64, 70.82, 70.88, 70.99, 71.25, 71.35																	
追加距離	0.000, 2.625, 11.726, 20.000, 26.443, 40.000, 41.688, 44.072, 48.756, 58.676, 60.000, 62.677, 67.900, 73.856, 80.000, 83.890, 93.026, 100.000, 107.523, 115.890, 120.000, 123.863, 133.745, 135.869, 140.000, 145.807, 147.327																	
区間距離	0.000, 2.625, 9.101, 8.274, 6.443, 13.557, 1.688, 2.384, 4.684, 10.925, 0.321, 2.677, 5.223, 5.956, 6.144, 3.890, 9.136, 6.974, 7.523, 8.367, 4.110, 3.863, 9.882, 2.124, 4.131, 5.807, 1.520																	
測点	NO.0, IP1, IP2, NO.1, IP3, NO.2, IP4, IP5, IP6, IP7, NO.3, IP8, IP9, IP10, NO.4, IP11, IP12, NO.5, IP13, IP14, NO.6, IP15, IP16, IP17, NO.7, IP18, EP																	
曲線	1A=1P=40-57, 1A=0-23-48, 1A=3-41-33, 1A=4-42-56, 1A=0-06-30, 1A=22-03-23, 1A=7-48-36, 1A=17-01-49, 1A=13-54-06, 1A=10-431A=0-21-52, 1A=25-24-57, 1A=2-52-33, 1A=14-15-56, 1A=15-11, 1A=26-52-11, 1A=34-03-48, 1A=39-08-23, 1A=34-48-38																	

図面番号	3/6	縮尺	1:50
工種	水路改良工事		
種別	標準断面図	縮尺	1/1
路線名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

### NO. 1

GH=66.21

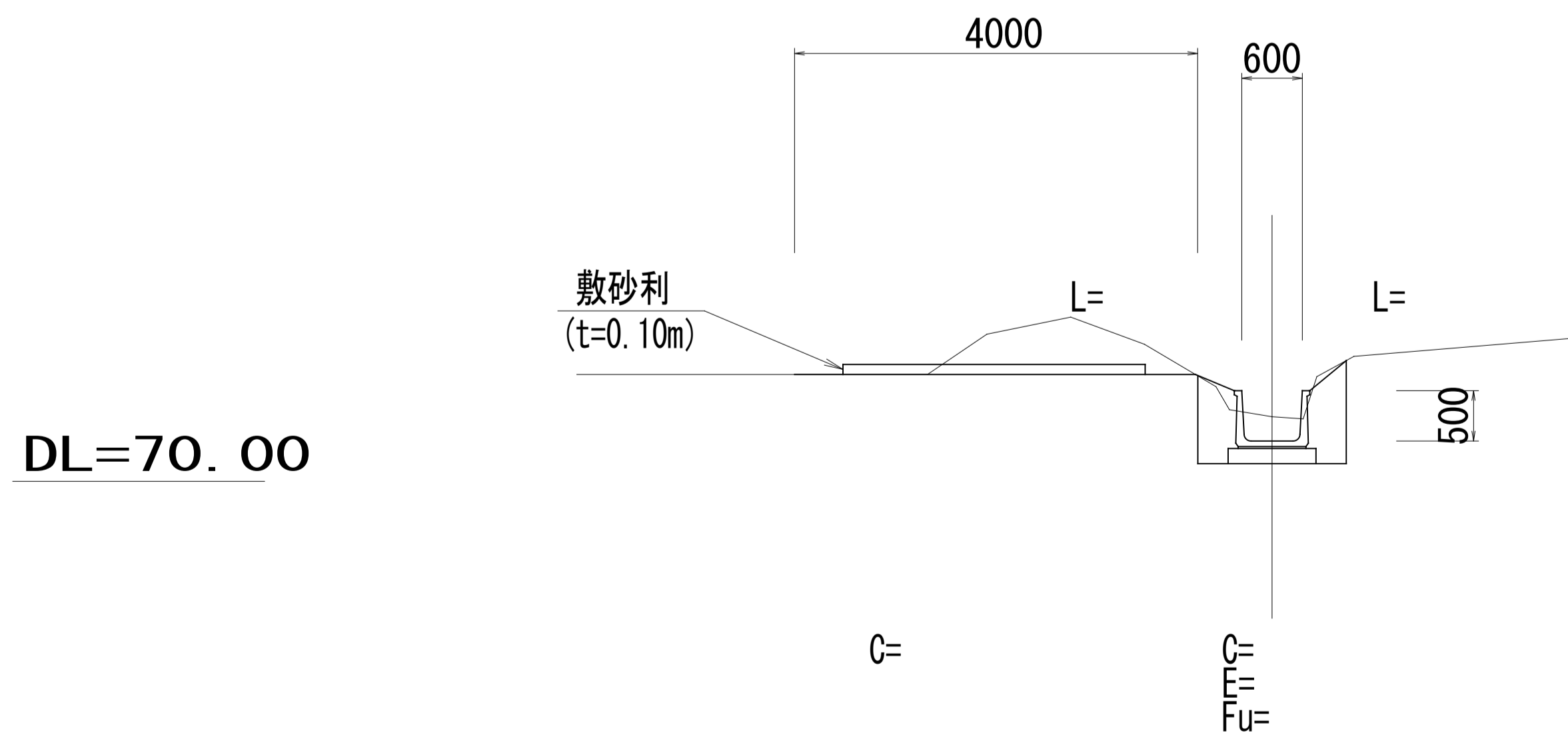
FH=66.20



### NO. 6

GH=70.64

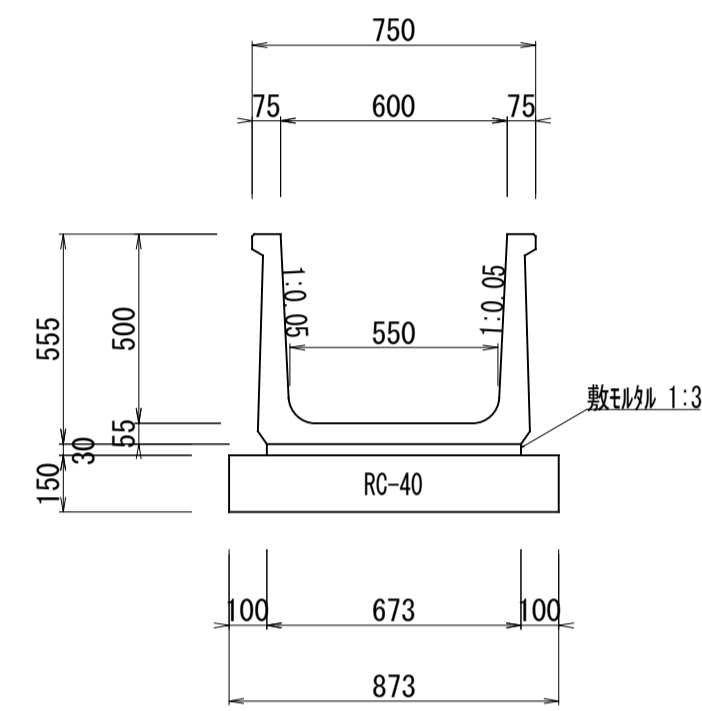
FH=70.40





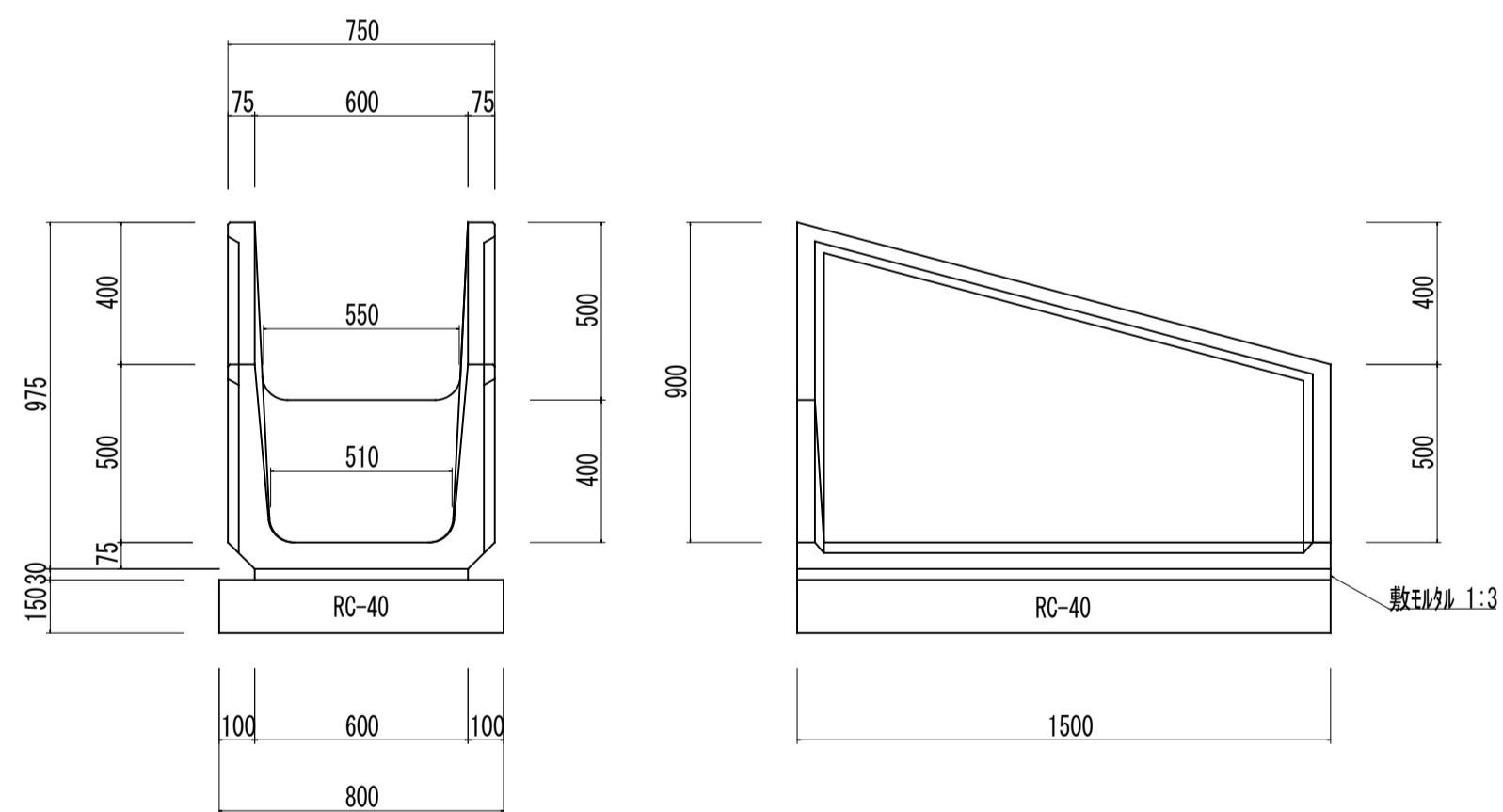
図面番号	5/6	縮尺	別記
工種	水路改良工事		
種別	構造図	冊数	1/1
路線 河川名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

DF水路(600×500) S=1:20  
SSS-II型71-1(W947)相当 2.00m/本



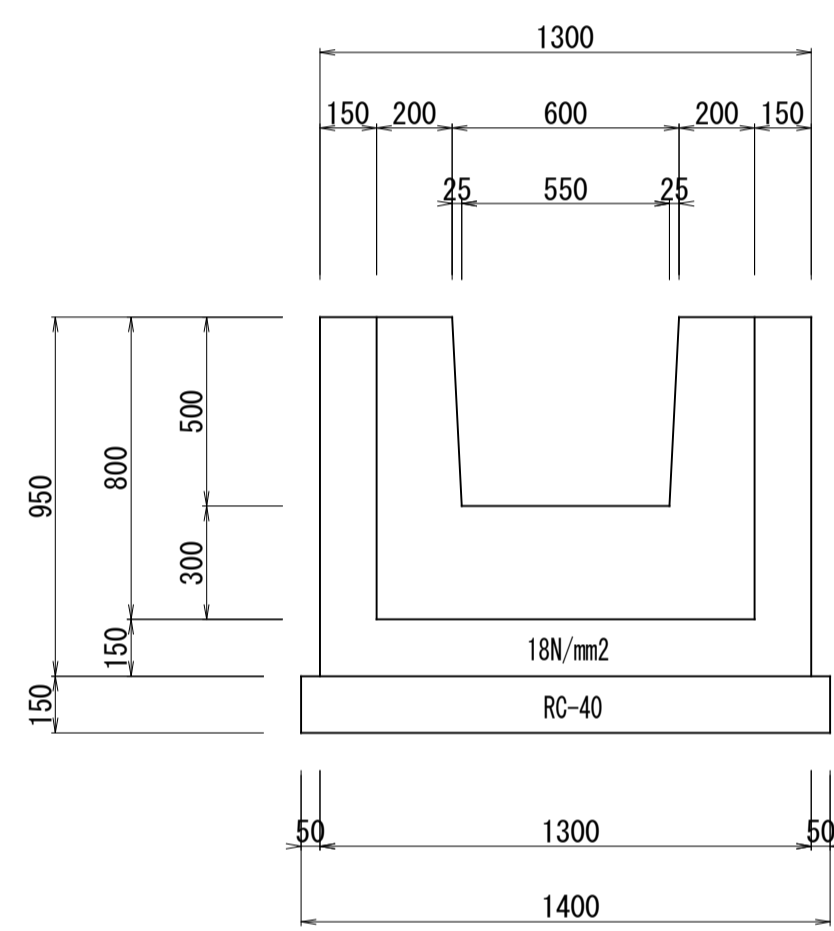
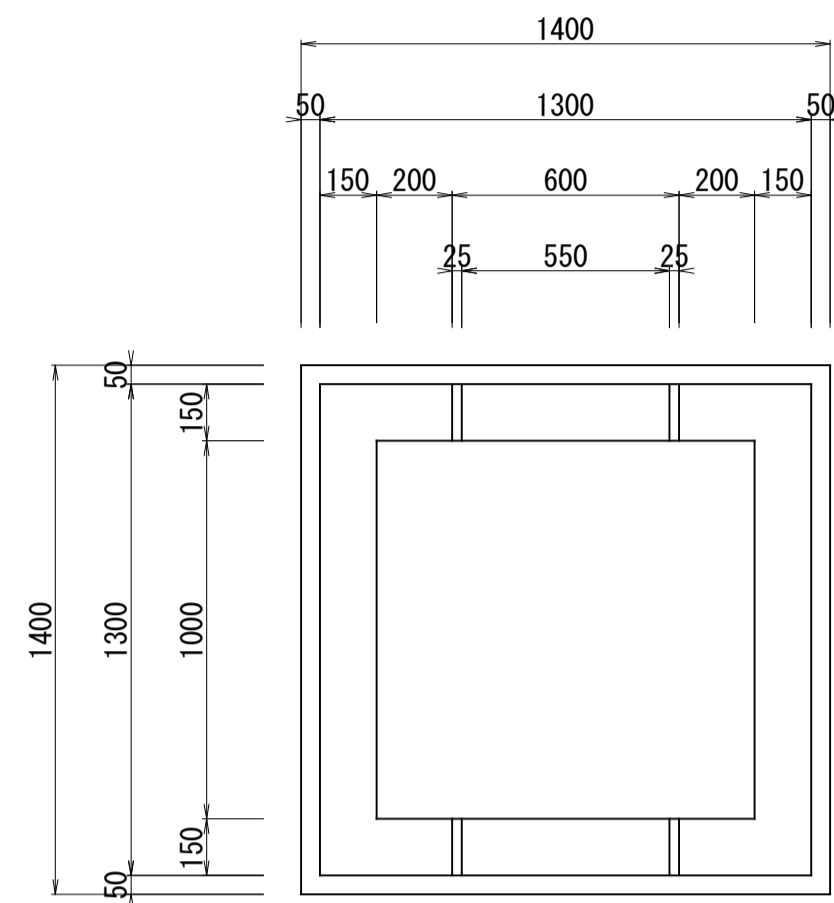
10m当り	
種別	数量
基礎砕石	8.73m <sup>2</sup>
敷砂利	0.20m <sup>3</sup>
水路	5.00本

DF落差工(600×500) S=1:20  
SSS-II型71-1(落差工)相当



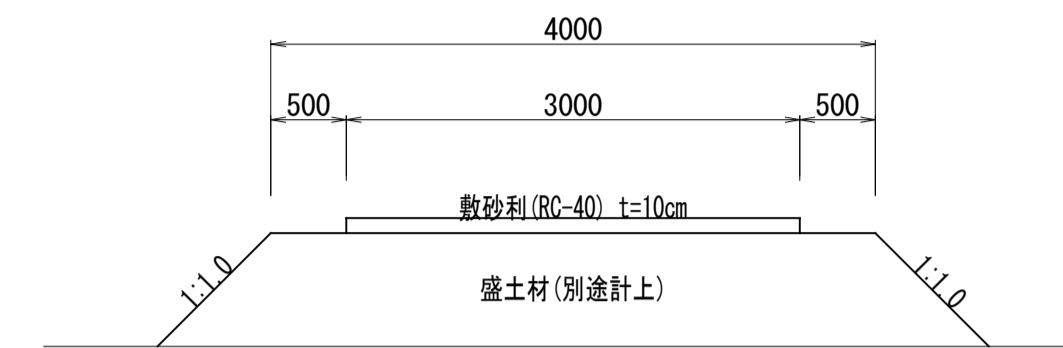
1本(L=1.5m)当り	
種別	数量
基礎砕石	1.20m <sup>2</sup>
敷砂利	0.03m <sup>3</sup>
落差工	1.00本

沈砂槽 S=1:20



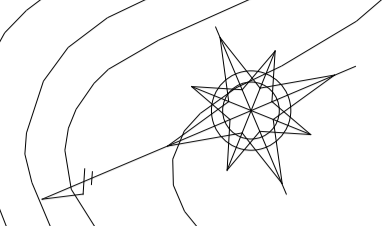
1ヶ所当り	
種別	数量
基礎砕石	1.96m <sup>2</sup>
型枠	8.06m <sup>2</sup>
コンクリート	0.72m <sup>3</sup>

仮設道参考図(盛土447) S=1:50



10m当り	
種別	数量
敷砂利	3.00m <sup>3</sup>

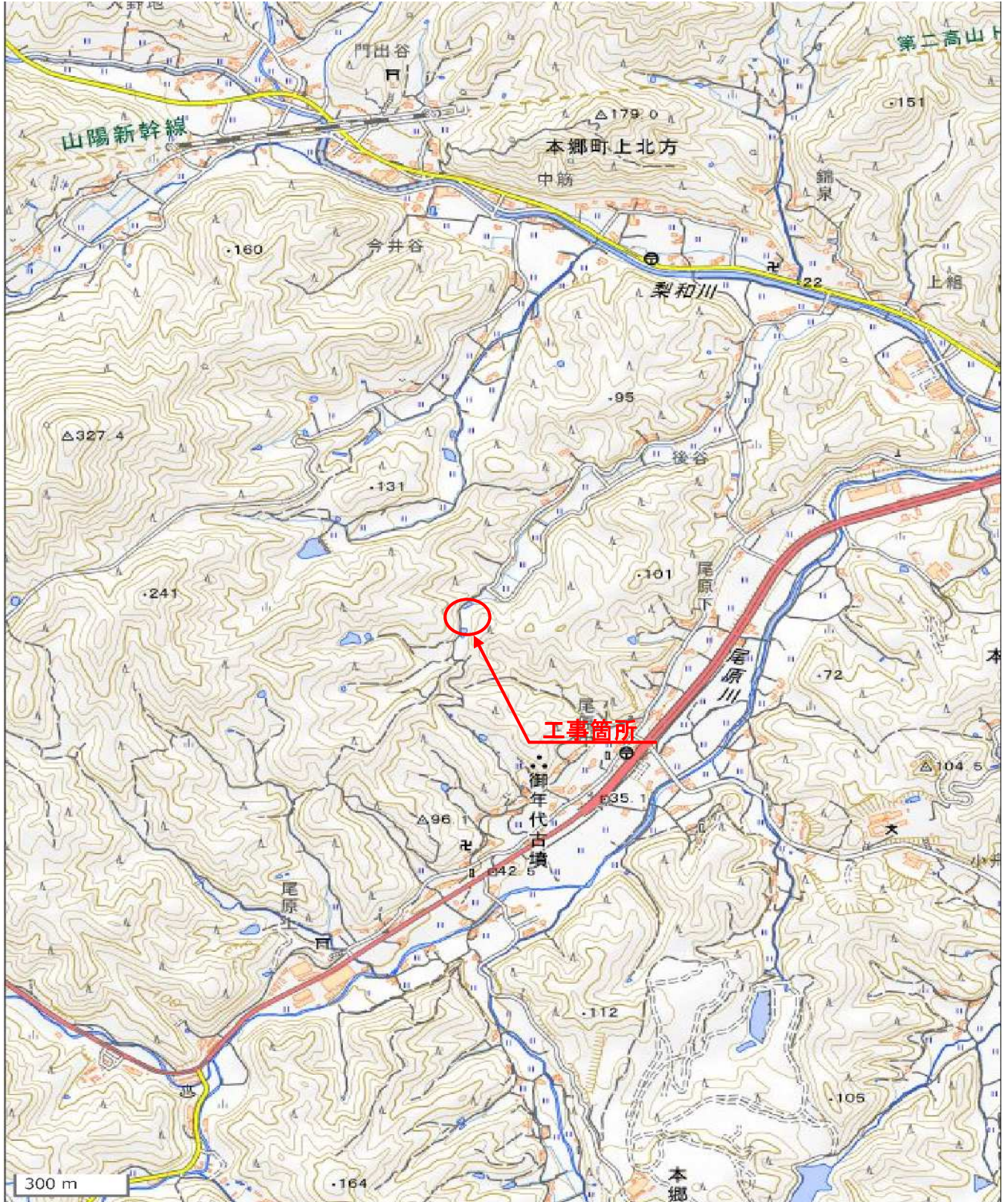
図面番号	6/6	縮尺	1:500
工種	水路改良工事		
種別	仮設設計画図(参考)		
路線名	後谷水路		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
<b>三原市</b>			



- | R. 1 | 11-40-57
- | R. 2 | 0-23-48
- | R. 3 | 3-41-33
- | R. 4 | 44-43-56
- | R. 5 | 0-06-30
- | R. 6 | 22-03-23
- | R. 7 | 20-59-35
- | R. 8 | 17-01-49
- | R. 9 | 13-54-06
- | R. 10 | 4-47-43
- | R. 11 | 0-21-52
- | R. 12 | 25-24-57
- | R. 13 | 2-52-33
- | R. 14 | 14-15-56
- | R. 15 | 20-52-11
- | R. 16 | 39-08-23
- | R. 17 | 34-03-48
- | R. 18 | 34-48-38

# 位置図

(34.4025007 132.94478704)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。